

第2回そうそう・6次化ネットワーク交流会を開催しました。

相双地域では、常磐自動車道の全線開通や鹿島の物販・観光施設「セデッテかしま」の開所など、地域産業6次化による特産品の開発を進める上で絶好の機会にあります。そこで、管内の事業者が開発した6次化商品のブラッシュアップのため、専門家による講演会及び試食・求評（アンケート）を開催しました。

前半は、エージェンスタイル代表の白石展子氏をお招きし、「売れる商品づくり成功の秘訣とは～価値を見出す発想力～」と題し、具体的な商品事例などを交えて「売れる商品づくり」のポイントについてご講演いただきました。今後の商品開発や改良に役立つものと期待されます。

また、後半の試食求評会では、5事業者が8種類の6次化新商品を提供し、参加者は各商品の説明を受けながら試食を行い、味や食感、形状などを確かめ、アンケート用紙に感想などを記入しました。専門家からは、「いずれも商品レベルは高いので、商品パッケージなど、一工夫すればさらに良くなると思う。」とのコメントをいただきました。

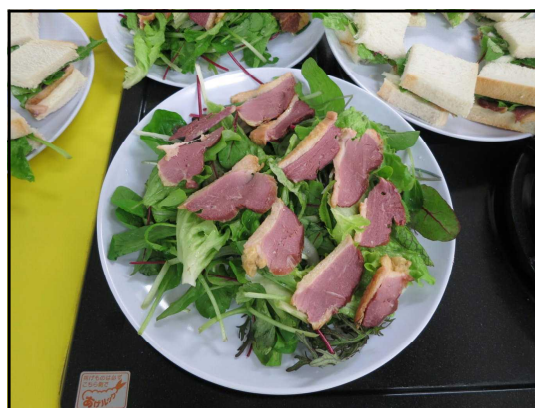
（平成27年3月4日、道の駅南相馬 ホール(南相馬市)にて開催）



会場の様子



講演会の様子



試食商品一例（かぼちゃのタルト、合鴨スモークなど）